

「未来的な昔の家」

フクヤ建設株式会社 西岡 邑祐

現代の問題点

- 1.便利すぎる ...物が手に入りやすい反面、物のありがたみを感じにくい。
- 2.対面でのコミュニケーションが希薄 ...デジタル技術が発達し過ぎている。
- 3.エネルギーを使いすぎている

CONCEPT

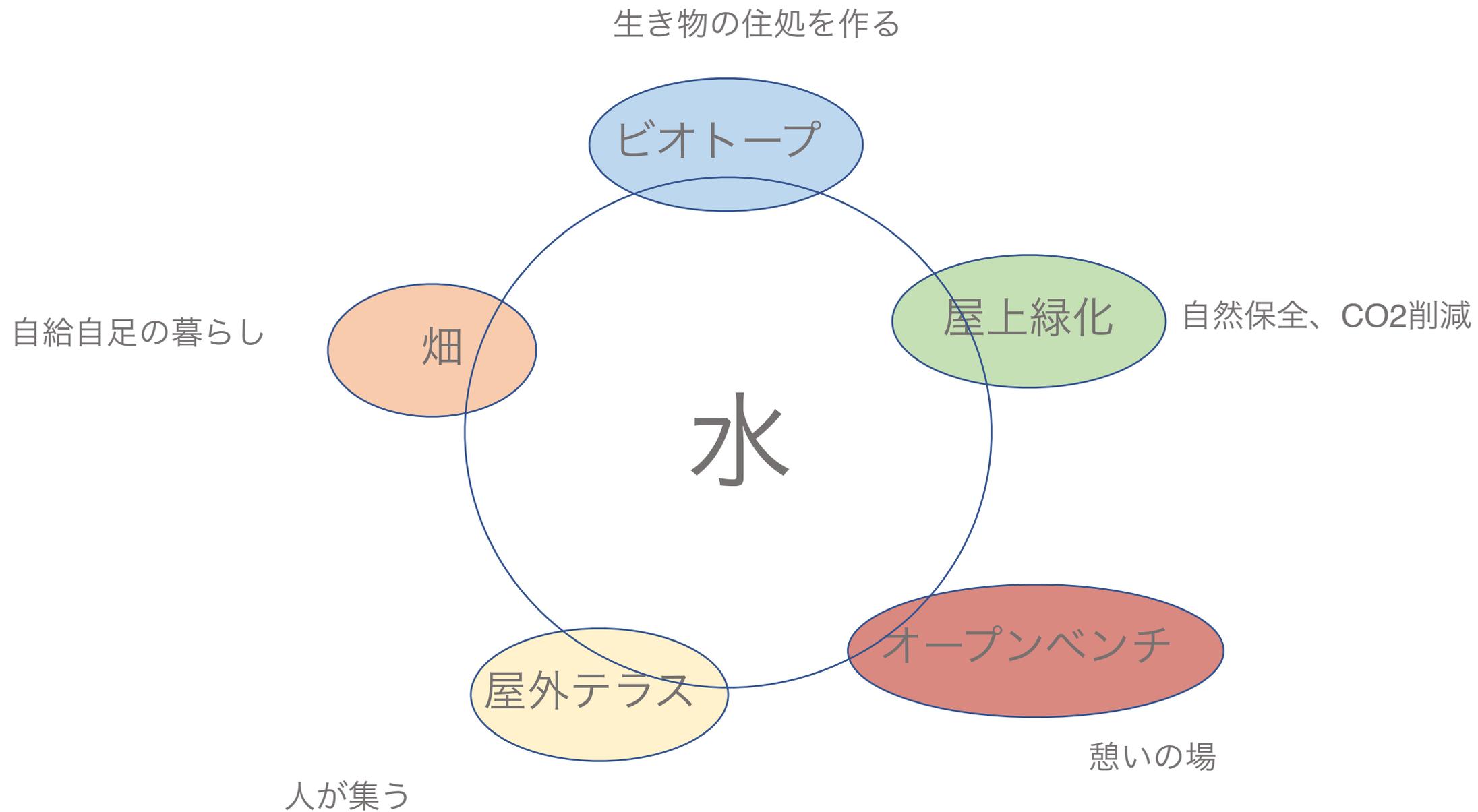
昔は不便だったけど物や人を大事にしていた。

例えば



みんなで田植えをし、大事に育てたお米は一粒残さず食べていた。
自給自足をしながらまわりの人と助け合い生きていくことは
ある意味とても豊かなことだったのかもしれない。

豊かさを取り戻すために、
自分たちで自給自足をし、
ふれあいの場となるような家考えた





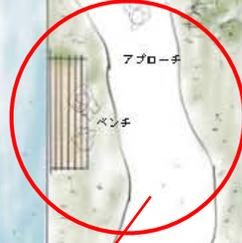
■生き物の住処を作る



池(ビオトープ)



中庭のような庭



ベンチ

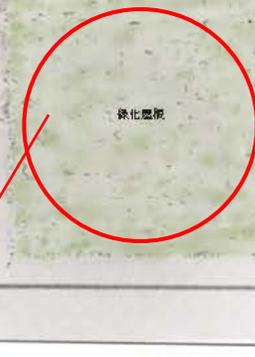
■自給自足ができる庭

■近隣住民の

憩いの場



■CO2削減建物を環境から守る

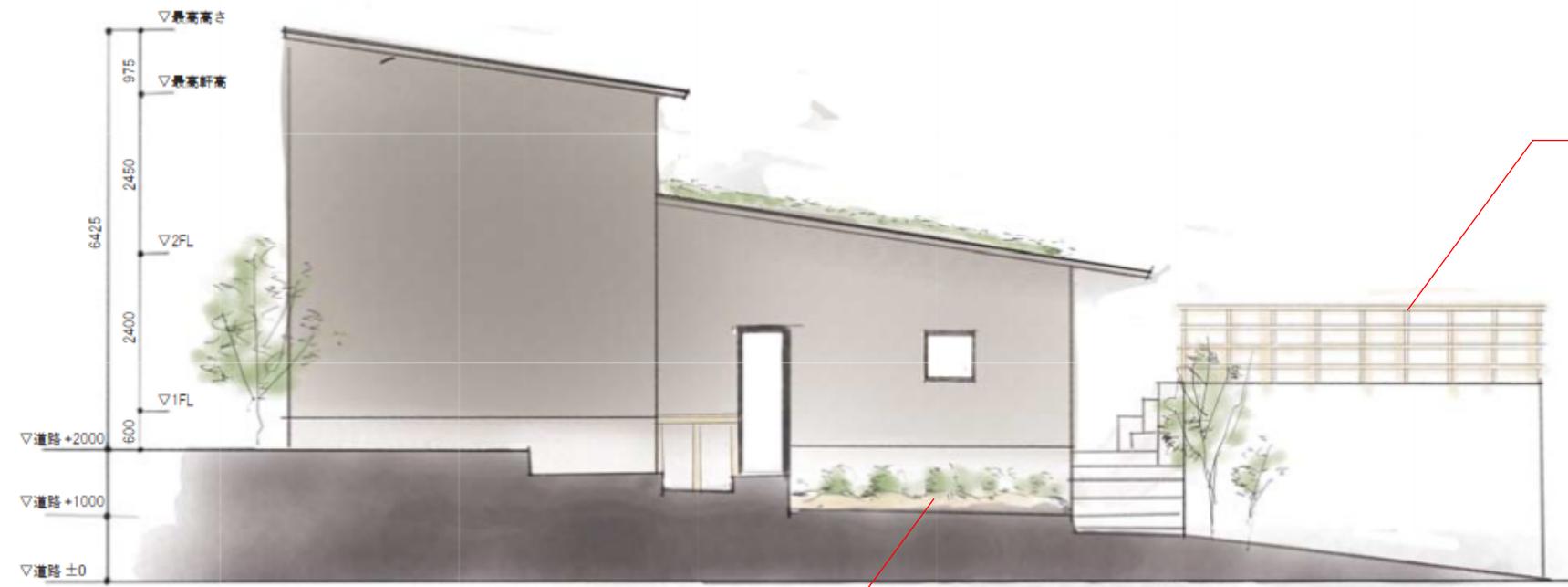


緑化屋根



屋外テラス

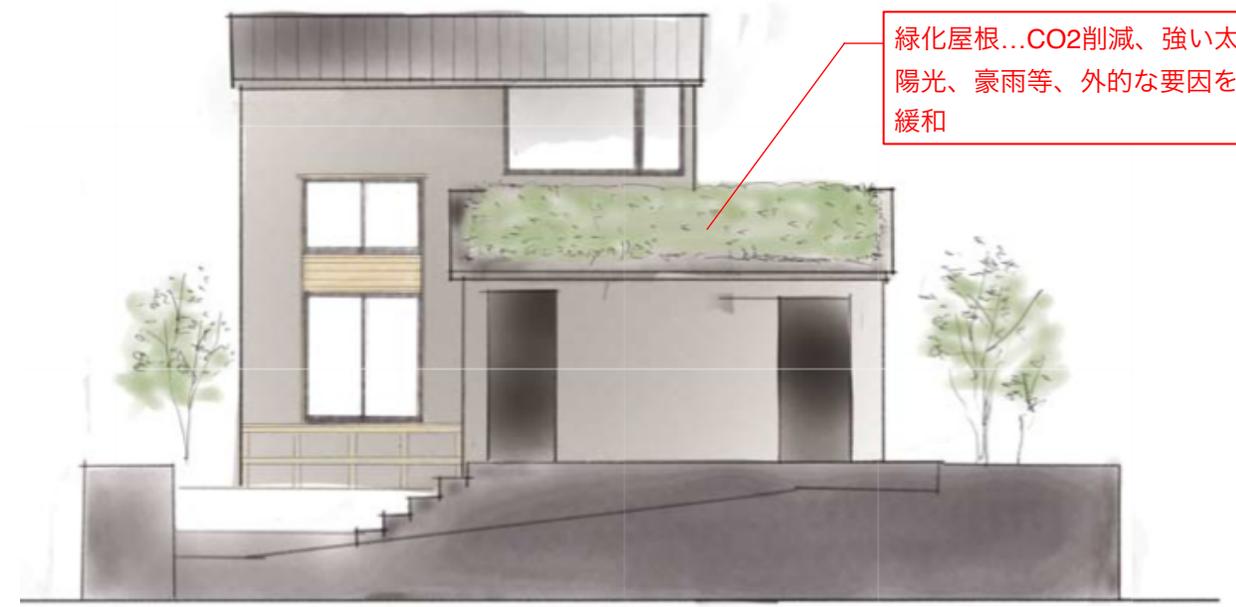
■人が集う



西立面図

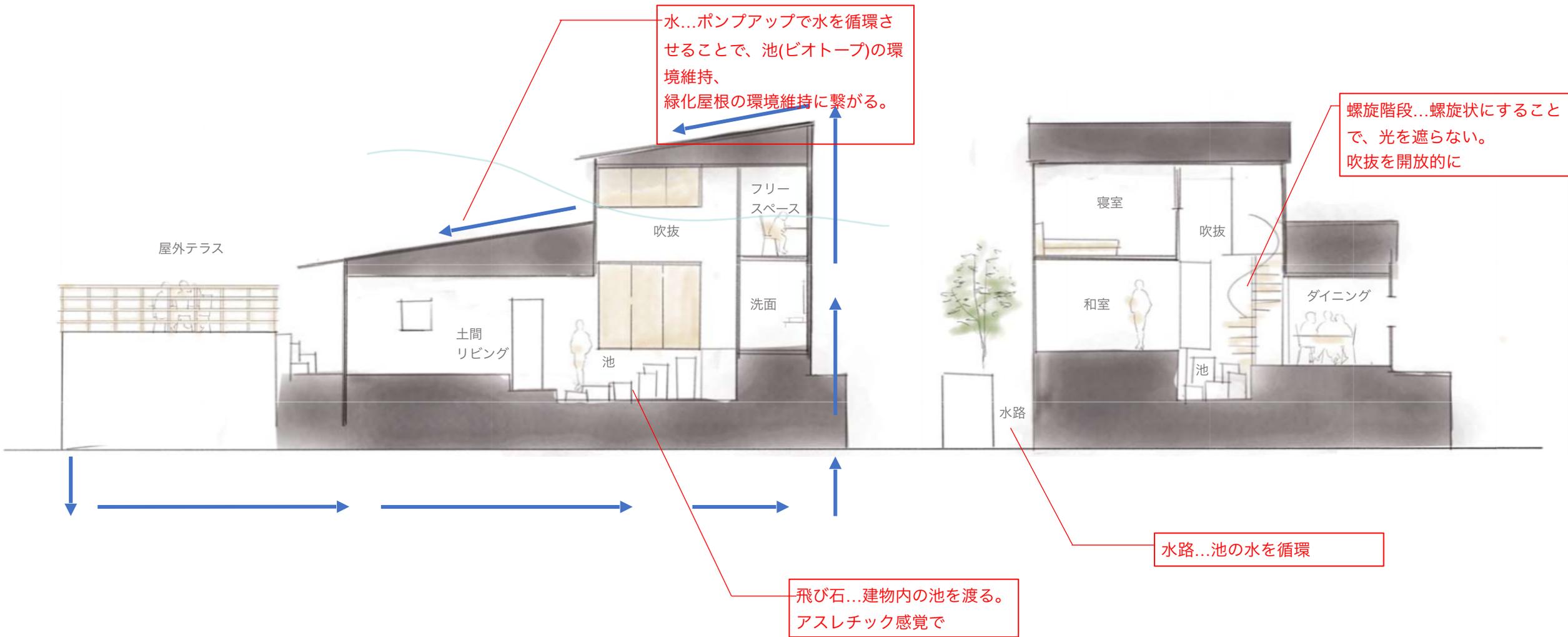
屋外テラス...中庭で育てた野菜で食事

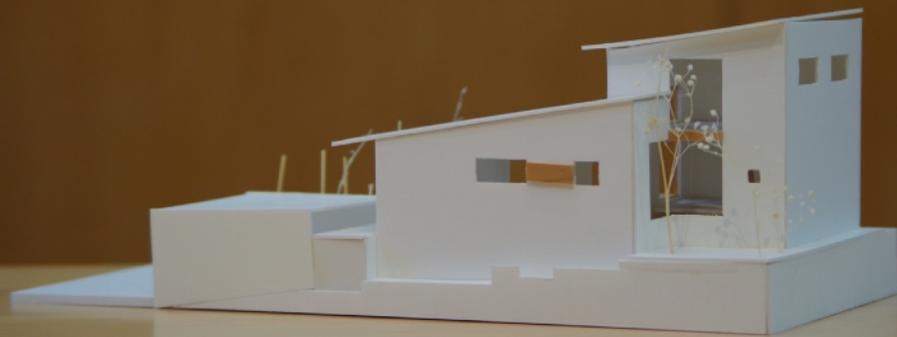
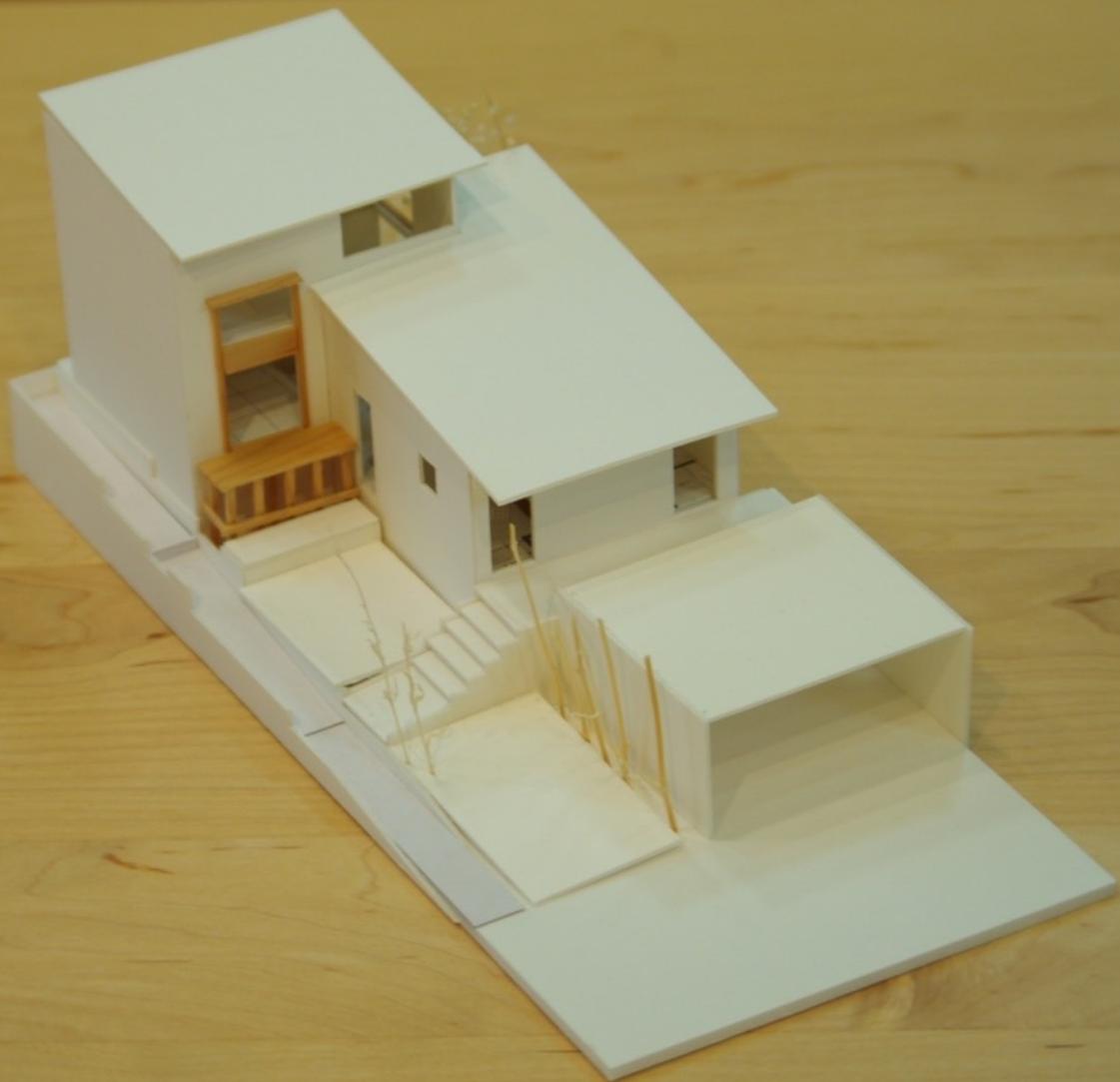
畑のような中庭...家庭菜園による自給自足



緑化屋根...CO2削減、強い太陽光、豪雨等、外的な要因を緩和

南立面図





FIN